

～海鳴り遙かに～

上高だより

令和 2年 4月24日 金曜日

第 1 号



長崎県立上五島高等学校
NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTO HIGH SCHOOL



第69回入学式



式 辞

上五島高校69回生となる
新入生の皆さん、入学おめでとう。

上五島の山々が新緑に燃え、自然が鮮やかに彩られるこの佳き日に、第69回入学式を挙行できますことは私ども教職員にとりまして大きな喜びです。

ただいま、青山瀬玲奈以下、普通科88名、電気情報科20名、合計108名に入学を許可いたしました。上五島高校は学校をあげて皆さんの入学を心から歓迎します。

また保護者の皆様方におかれましては、真新しい制服に身を包んだ晴れ姿をどんなにか嬉しく、心待ちにしておられたかと推察いたします。お子様の入学を、心よりお喜び申し上げます。

さて、新入生の皆さん、皆さんは、本日ただ今より、晴れて上五島高等学校の一員となったわけです。皆さんが今日から通うこの上五島高等学校は、来年創立70周年を迎えます。本校は日本が、戦後の混乱からようやく復興の兆しを見せ始めた昭和27年、明日の郷土を担う人材を育成すべく、地元の方々の熱い情熱と御協力によって開校し、卒業生は1万8千名を超える、県下有数の伝統を誇る学校です。それはまさに、この上五島の地に学びの灯をともしんとした当時の人々の情熱と熱い思いの現れであり、皆さんが本校へ入学するに当たっては、地域の方々が本校に寄せる信頼と期待の大きさを、まずはしっかりと受け止め、上高生としての自覚を持って高校生活を送ってほしいと思います。

そのために皆さんが高校生活を始めるにあたり、ぜひ取り組んでほしい二つのことを述べておきます。一つ目は、「生きる力」を付けるということです。ここでいう「生きる力」とは、本校の校訓「進取」を実現する三本柱の三領である「学力」「体力」「心」のことです。この三つの力を上高での生活でしっかり鍛えてください。平均寿命が80歳を超える一生の中では非常に短い3年間ですが、その3年間は大人から日々アドバイスがもらえる最後の3年間でもあり、また皆さんが卒業した後の60年に大きく影響する3年間でもあります。上高でつけた「学力」や「体力」が卒業後の進路の幅を広げ、決定し、出会う人や住む場所にも影響するのです。ですから学習と部活動、学校行事にしっかりと取り組んでください。

そして「心」はその人生を豊かにしてくれるものです。その「心」を磨くために、まず挨拶や掃除に真面目に取り組みましょう。そして人との出会いを大切にしてください。皆さんの周りには108人の中に必ず一生の友達がいまいますよ。日々の生活やもの、ひととの出会いに感謝して生活することが必ず「心」を成長させてくれます。

二つ目は「ふるさと上五島に誇りと感謝を持ち続ける」ということです。皆さんはこれまでの15年間、親や地域の方々という愛情あふれる環境に囲まれて育ってきました。これまでを返ってみれば、その時々地域や保護者の皆様の助けがあって、今の自分が形作られていることがわかると思います。しかし、今、地域は人口減少をはじめとした多くの課題を抱えています。その課題を解決できるのは若い皆さんの熱い情熱であり、柔軟な発想なのです。この素晴らしい郷土を知り、郷土を愛す、そして上五島で育ったことを誇りに思える人であり続けてください。以上、「生きる力」を付ける、「ふるさと上五島に誇りと感謝の気持ちを持ち続ける」という二つをしっかりと心に刻み、上高生としての誇りをもって人間的な成長を成し遂げていってください。

皆さんが活躍する社会はこれまで以上に変化のスピードも速く、予想が難しい社会となります。半年前に現在の新型コロナウイルス感染症の影響を、これほど衰退した世界の現状をだれが予想できたでしょうか。世界のリーダー達ですら予想でなかったのです。だからこそ皆さんは上高での3年間の間に、自ら学び、自分を鍛え、成長して、自ら行動できる人として社会に飛び出してほしいのです。スウェーデンの環境活動家 Greta Thunbergさんを知っていますか。たった一人の少女の行動が世界を動かそうとしています。彼女の言葉に世界の大国のリーダーは小ばかにするような言葉を投げかけました。しかし未来は若い皆さんの時代であり、皆さんの子供達の時代です。考えるだけでなく行動することは苦勞と勇気が必要です。世の中には賛否様々な考えの人がいるため非難や嘲笑を浴びることもあるでしょう。しかし世界にはそんな言葉に負けず活動をし、自分の考えを発信している同年代の学生がいることを知ってください。

さあ、皆さんは「令和」という時代の最初の入学生として、今の決意と喜びを忘れず高校生活のすべてに目いっぱい取り組んでください。どんなに大きなことでも最初の小さな一歩を踏み出すことから始まります。新しい生活を迎えるようとしている今、新たな決意をし、その一歩を踏み出す時ではないでしょうか。

未来は君たちのものです。本校の先生方も皆さんを全力でバックアップします。皆さんがこの上五島高校で心身ともに逞しく成長されることを祈念して、式辞いたします。

最後にもう一度言わせていただきます。

69回生の皆さん入学おめでとう。皆さんの入学を心から歓迎します。

令和2年4月8日

長崎県立上五島高等学校 校長 古賀 巖



←上五島高校の最新情報はこちらから。または下のホームページアドレスまで。
ホームページを随時更新中です!!

<http://www2.news.ed.jp/section/kamigoto-h/index.html>

1学年より

69回生の皆さん、改めて上五島高校へのご入学おめでとうございます。入学して2週間が過ぎました。高校での3年間に活動する部活動も決まり、ようやく高校生活がスタートした頃だと思います。また、先週から授業も始まりました。家庭学習の時間は取れていますか。69回生は最初は

『学年+1時間=2時間』を目標にしています。学習する内容は主に **国語・数学・英語** の主要3教科です。これからの3年間、学習につまずかない1つの工夫が自分で時を作って計画的に進めることです。途中理解できない場合は先生方に質問に行きましょう。学年集会でも伝えましたが、社会人になる一歩前ということで、高校では学習面や学校行事・部活動で自ら気づき・考え・行動(3K)できるようにって欲しいと考えています。

『カッコいい大人』を目指して3年間頑張りましょう!!



新入生と保護者



新入生代表宣誓

2学年より

68回生の皆さん、進級おめでとうございます。新学期が始まって2週間ほどたちましたが新しいクラスにも、そろそろ慣れた頃でしょうか。さて、この「慣れ」というのは2つの側面を持っています。1つは「心の備え」です。来たる勝負の時のために、準備して慣れて普段通りのパフォーマンスを発揮してください。もう1つは「慢心」です。人は慣れたときほど色々なミスをしがちです。2年生はその「慢心」が出やすい学年でもあります。改めて気持ちを引き締めて、平和な高校生活をエンジョイしてください。

保護者の皆様におかれましても、お子様のご進級、誠におめでとうございます。今年は特に見通しの立ちにくい1年となりそうですが、学年スタッフ一同、早め早めの対応を心がけていく所存です。1年間、どうぞよろしくお願ひします。

3学年より

“結果”が求められる1年

いよいよ上高67回生の高校3年生としての1年がスタートしました。まずは4月8日の始業式で、67回生104名全員と元気に再会できたことにホッと胸を撫でおろしたところです。

新型コロナウイルスの影響で通常通りに始業式を迎えられない都府県もある中、4月から新年度が始められたことに感謝しつつも、学校に当たり前に通える日々が突如として失われる危険性を常にはらんでいることも心にとめ、高校生活最後の1年を過ごしてもらいたいと思います。

高校生活のラストイヤーは、部活動にしても勉強にしても、とにかく“結果”が求められます。これまで君達が努力して積み上げてきたものを目に見える“結果”に昇華できるかどうかは、今年1年の頑張り次第です。67回生一人ひとりが満足できる“結果”を出せるように、我々も全力でサポートしていきます。君達自身も“結果”にこだわって1年間を全力で駆け抜けて下さい。君達がこの上高を巣立っていく日までのカウントダウンは、既に始まっています。



新任式

5月の行事予定

- | | |
|-------------|---------------|
| 3日(日) 憲法記念日 | 19日(火) ①耳鼻科検診 |
| 4日(月) みどりの日 | 21日(木) 歯科検診 |
| 5日(火) こどもの日 | 25日(月) 開校記念日 |
| 6日(水) 振替休日 | |

*今後変更になる場合があります。詳しくは学校ホームページをご覧ください。